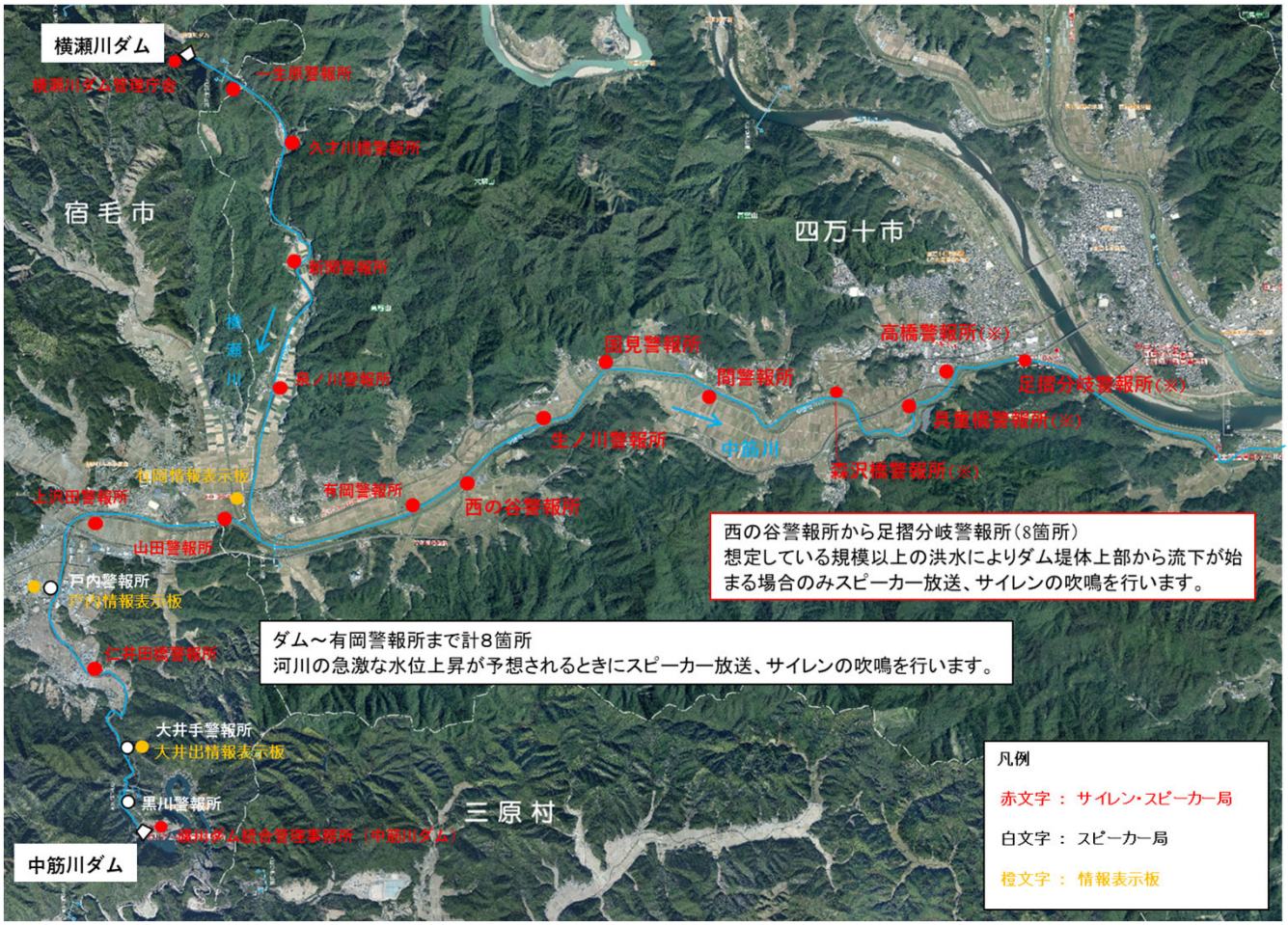
中筋川ダム・横瀬川ダム放流警報のお知らせ

　中筋川ダム・横瀬川ダムでは、ダムからの流下により川の水位が急に上昇する恐れがある場合に、一般の方に危険を知らせ安全を確保していただくため、両ダムから足摺分岐警報所までの間に設置している警報所から、スピーカー放送及びサイレンの吹鳴を行います。(※)　両ダム放流警報のサイレンが鳴った時は、危険ですから川へは立ち入らないでください。

※西の谷警報所から足摺分岐警報所（８箇所）については、想定以上の洪水により、ダム堤体上部から流下が始まると予想される場合のみ、３時間前及び30分前を目処にスピーカー放送及び、サイレンの吹鳴による周知を行います。

仁井田橋警報所

戸内警報所



1. 警報所から警報等を行うのは次の場合です。

①ダムへの流入量が洪水量（50m3/s（中筋川ダム）、３５m3/s（横瀬川ダム））を超え、かつダム中央部にある流下口から流下が始まると予想される30分前及び直前を目処。（ダム地点のみ）
②ダムからの流下により下流河川で急激に（30分間に30cm以上）水位が上昇すると予想される30分前。（ダム地点～有岡警報所）流下口から流下が始まる直前を目処。（ダム地点）
③想定以上の洪水により、ダム堤体上部から流下が始まると予想される3時間前及び30分前。（ダム地点～足摺分岐警報所）流下が始まる直前を目処。（ダム地点）

2. スピーカー放送の内容及びサイレンの鳴り方。

1）①、② の場合

スピーカー放送内容

『こちらは、国土交通省中筋川ダム（※）です。
中筋川ダムの上流域に雨が強く降り続いているため、ダムから流れ出る水の量が急激に増加します。
このため、川の水位が急激に上昇しますので厳重に警戒してください。』（2回繰り返し）

サイレンの鳴り方

1分	10秒	1分	10秒	1分
吹鳴	休止	吹鳴	休止	吹鳴

→ ３分20秒

2）③ の場合

スピーカー放送内容

『国土交通省中筋川ダム（※）です。
中筋川ダムの上流域に雨が強く降り続いているため、ダムから流れ出る水の量が急激に増加します。
これまでに経験のないような洪水です。ただちに命を守る行動をとってください。』（2回繰り返し）

サイレンの鳴り方

10秒	５秒	10秒	５秒	10秒	５秒	・・・・・全25回吹鳴
吹鳴	休止	吹鳴	休止	吹鳴	休止	

→ ６分１０秒

（※）横瀬川ダム放流警報の放送内容は、中筋川ダムが横瀬川ダムとなります。

【問合せ先】国土交通省 渡川ダム統合管理事務所 管理課 ：0880-66-2501

【中筋川ダム・横瀬川ダム放流警報所回転灯の色分けについて】

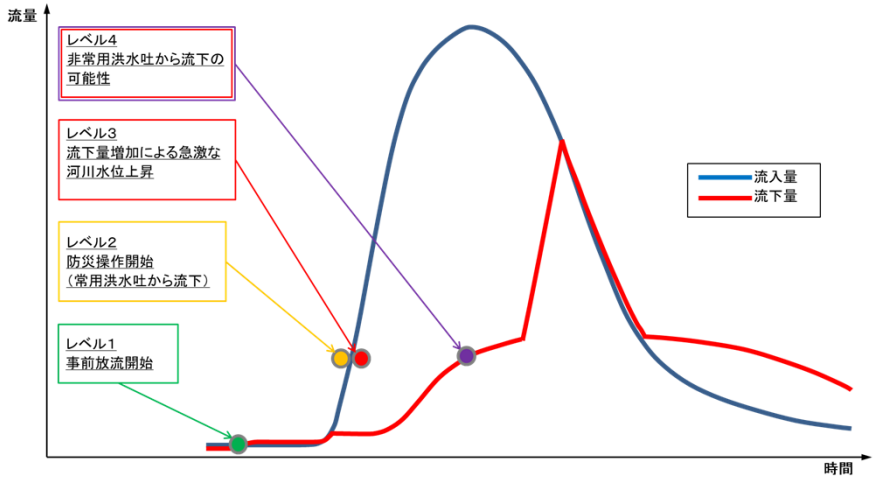
■洪水の危険性を視覚的に理解して頂くため、危険度レベルに応じて回転灯の色分けを行います。

ダム情報等の危険度レベル

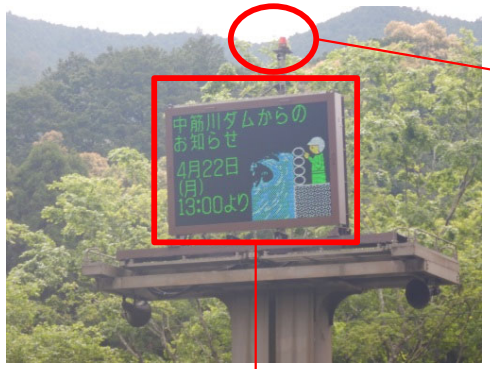
表示色

レベル4（非常）：	＋	非常用洪水吐（ダム堤体上部）から流下の可能性
レベル3（危険）：		流下量増加による急激な河川水位上昇
レベル2（警戒）：		防災操作開始（ダムへの流入量が洪水量（50m3/s（中筋川ダム）、35m3/s（横瀬川ダム））を超え、かつダム中央部にある流下口から流下）
レベル1（注意）：		事前放流開始

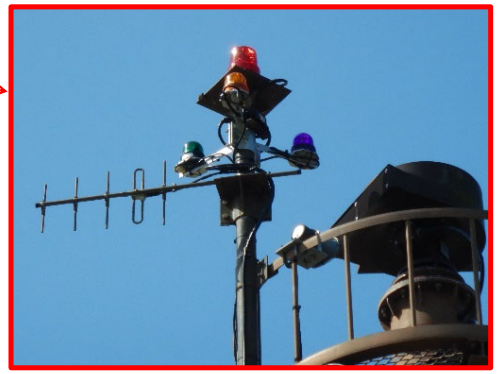
段階イメージ



現地のイメージ



表示板のカラー表示



回転灯のカラー表示